

## 読み語り 活動紹介

「読み語り」は、朝自習などの時間に保護者の方が各クラスを訪問し、児童書や大型絵本、紙芝居などの作品を読み聞かせる活動です。

実施時間は8:30～8:40の10分間です。

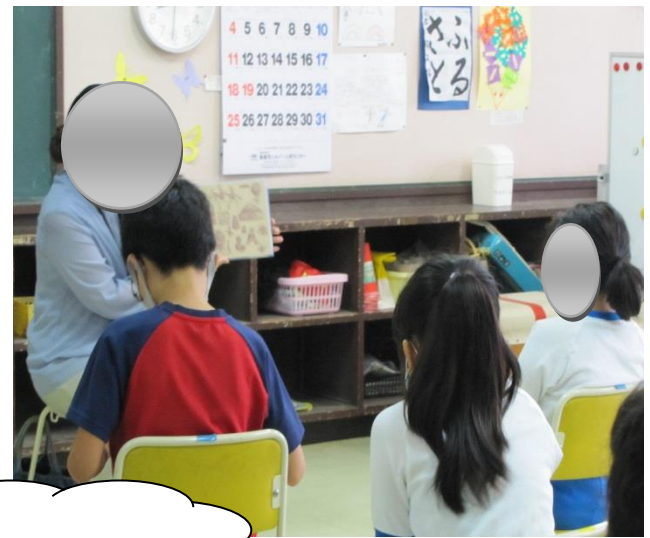
### ◆読み語りをしていただいた方からの感想◆

- ・ 読んだ後も、色々な発言が出て、とてもいい反応でした。
- ・ 静かに真剣に聞いてくれて、先生も含めてとても読みやすい環境でした。
- ・ 終了後、みんな集まってお見送りをしてくれて、とても可愛かった。





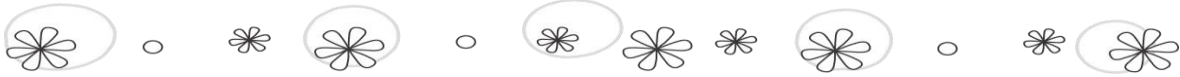
大型絵本、紙芝居、  
図書室で借りられます



子どもたちは毎回  
とても楽しみにしています







## 📖 保護者への学校図書 貸出方法 📖

図書整理員さんは、(火)(木)(金)のうち週に2日、9:00~13:00に在室です。  
週によっていらっしゃる曜日が異なるので、ご注意ください。

図書整理員さんの在室日については、お手数ですが連絡帳で担任の先生を通じてご質問ください。

教頭先生に確認をしていただき、お返事いたします。

借りる時は3階図書室にて、カウンター奥の「読み語りコーナー」にある貸出のノートに記入をお願いします。

※トラブル回避の為、必ず図書整理員さん  
在室時をお願いします。

もしこの時間帯が難しいようでしたら、

職員室で教頭先生に声をかけてから本を借りてください。

返却は、図書室カウンター上に返却BOXがあるので、  
クラス名前を記入したメモと一緒に入れて下さい。

お子さんを通じての返却の場合もメモを添えてお願いします。



図書整理員さんは読み語り経験者です。

読み語りの仕方やおすすめの本、色々相談にのってくださいます。

ぜひ図書室をご利用ください。





平成13年12月に執行された『子どもの読書活動の推進に関する法律』の基本理念においては、子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものであると規定されています。

これにともない、新座市でも平成19年3月から『新座市子ども読書活動推進計画』が始まりました。

テレビやゲーム、SNSばかりの時代に、本にたずさわるきっかけになってくれる事に意味があるので、たとえ時間が短く、本が途中で終わってしまったとしても、読むのが絵本でも、みなさんが楽しそうに読んでくれると、子どもたちにはきちんと伝わると思います。

